選択
2023.8月号●目次

連載

10 世界のキーパーソン
11 国内人事情報
27 Book Reviewing Globe
40 テイレシアスの食卓―河井健司
42 大往生考
51 西風
59 交差点―読者の声・編集者の声

社会・文化

富士通製が欠陥だらけのシステムなのは周知の事実。その札付き企業に政府と全国自治体の基幹システムを発注する愚かさ。この先もトラブルは続くが、富士通は巨額の税金をせしめる。IT後進国の滑稽劇だ。(110頁)

98 社会・文化●情報カプセル
100 ゴルフ「飛ぶドライバー」の進化論―愛好家も目指せ「三〇〇ヤード」
102 農業を牛耳る「鹿児島トリオ」
■畜産利権肥大と保護農政の醜悪
104 高齢者「不眠治療」に光明
■より安全な「新薬」が続々登場
106 セレブの街「芦屋」の没落―史上最年少市長を生んだ「窮状」
108 日本ソムリエ協会の「時代錯誤」―ワイン文化「停滞」の真因
日本のサンクチュアリ●シリーズ587
110 マイナンバーと富士通―欠陥システムで「ぼろ儲け」の背徳

経済

60 仕組債「訴訟ラッシュ」が始まる―全国の地銀が騙した被害者の反撃
62 NTT法「廃止」の現実味
■「完全民営」通信寡占で国民大損
64 米経済「軟着陸」はない
■株式市場「宴の終わり」は遠からず
67 連載〈クローズ・アップ〉長崎桃子(東京電力EP社長)―「ピーチ姫」出世物語の筋書き
68 ニデック永守「敵対的買収」の成否―「剛腕VS田舎企業」攻防戦の見所
70 クボタが隠す「生産混乱」の失態―下請け恐慌「システム障害」は続く
72 東京海上「カルテル主導」の罪深さ
■損害保険「荒稼ぎ」に渦巻く痛憤
74 経済●情報カプセル
78 連載〈地方金融の研究〉青森県信用組合―商工中金絡みで被った「大損失」
82 トヨタ章男「報酬十億円」の滑稽
■理由なき大増額が映す「統治不全」
84 連載〈企業研究〉JERA―悲願の「株式上場」は五里霧中

米金融当局も機関投資家も「軟着陸っぽい」と盛んに喧伝。だが、この半世紀で成功例は1度しかない。日米の株価上昇に「飛び乗れ」と煽るが、大丈夫か。この秋以降、米国景気も株価も変調の可能性大だ。(64頁)

政治

野党分断の一手で国民民主「玉木入閣」を画策。維新の伸長を恐れてのことだが、足元の連立、公明党の離反は深まる。9月人事を前倒し、秋解散の道を探るが、連立再編でも支持率回復の見込みは全くない。(48頁)

44 政治●情報カプセル
46 岸田官邸のアキレス腱「木原誠二」
■醜聞が「命取り」となる可能性
48 真夏の政変「連立再編」
■「自公国政権」への蠢動と八月人事説
52 連載〈政界スキャン〉岸田文雄「妄想総理」の恐ろしさ
54 野党間「予備選」のすすめ
■政権交代唯一の道は「候補者一本化」
56 生成AI「活用賛成」の自民文教族―教育現場「右傾化」の奇妙な思惑
58 連載〈罪深きはこの官僚〉茂木正(経済産業省商務・サービス審議官)―関西万博「建設立ち往生」の無能

WORLD

3 連載〈巻頭インタビュー〉宮野悟―データ科学人材「大増員」を急げ
6 ●特別リポート 幻想の「NATO結束」―中露と戦えない「弱体」軍事同盟
12 米最高裁判事たちの「腐敗と乱行」
■支持率史上最低の「伏魔殿」
14 「差別大国」フランスの真実―極右化する警察の「暴力支配」
16 欧州「旅行客過剰」の修羅場―制御不能の「人だらけ観光地」
18 WORLD●情報カプセル
22 プーチンを手玉に取るイラン―零落ロシアに「強請りタカリ」
24 中国「国連機関乗っ取り」の非道―食糧農業機関は「一帯一路」の先兵に
28 ウクライナ「汚職・腐敗」が重症に
■支援国の傍観で進む「強権化」
30 漁獲激減の「ベーリング海」―カニ「百億匹」が消え失せた
32 サウジが「原油価格吊り上げ」で奔走―脱石油経済「行き詰まり」が露呈
34 韓国「防衛産業」が大躍進
■新たなドル箱「空母も売ります」
36 中国外相「秦剛更迭」の深層
■対米路線対立と「嫉妬」の炎火
38 連載〈現代史の言霊〉八月の会議―北朝鮮「六カ国協議」(二〇〇三年)

7月の首脳会談で結束と日本との連携を謳い上げたが、同盟は今やガタガタ。ウクライナ支援も青息吐息なのに、太平洋で中国と対峙する余力は皆無。独仏が親中に傾く中で、NATOに期待する日本の愚かさ。(6頁)

80 金融の世紀―黒木亮
88 皇室の風―岩井克己
90 日本の科学アラカルト
92 新・大学評判記
94 本に遇う―河谷史夫
96 をんな千一夜―石井妙子
114 マスコミ業界ばなし

●写真提供／時事通信フォト　共同通信イメージズ　朝日新聞社　毎日新聞社　など